

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族会の開催方法の検討	ご家族からの本当の気持ちを聴かせていただける雰囲気作りと関係性をつくる	全体会と少人数での開催を試みて、ご家族からのご意見を言いやすい、聴きやすい環境を検討	12ヶ月
2	2	地域との関係性	同地区のお茶のみサロンの様子を見学し、ホームで対応できそうな事を検討する。	他GHで開催し始めた、カフェを視察し、当ホームでどのように運営するか検討してみる。村からも独居の方が出かける場所が欲しいと要望があった為、村の福祉課と合同で検討する。	12ヶ月
3	26	カンファレンスの定期的な開催とモニタリング評価の向上	各担当者の参加と月1~2回の開催でご利用者3~5名のケアプランから評価まで実施する。	管理者、計画作成者、各担当で開催する。担当者は事前にご利用者の状況を把握し、会議で報告する。職員会議で、全職員への支援方法の再確認を徹底する。	12ヶ月
4	4	運営推進会議の構成員増員の検討	地区の民生委員、ご家族への再度説明と参加をお願いします。	家族会で会議の内容などを説明し、参加方法などご意見をお聞きできる機会を作る。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。